

全国銀行預金・貸出金等速報

(平成16年11月末)

(16.12.7)

全国銀行協会 金融調査部
(単位=金額:億円、比率:%、印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行 (129行)		都市銀行 (7行)		地方銀行 (64行)		地方銀行 (48行)		信託銀行 (8行)	
	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	
総預金	5,157,349		2,408,596		1,845,596		530,952		323,092	
前月比	58,209	1.1	44,472	1.9	7,636	0.4	729	0.1	4,345	1.4
前年同月比	96,444	1.9	75,971	3.3	7,524	0.4	6,313	1.2	487	0.2
実質預金	5,124,605		2,382,065		1,841,904		529,974		322,041	
前月比	48,854	1.0	35,835	1.5	7,938	0.4	722	0.1	3,809	1.2
前年同月比	90,227	1.8	69,654	3.0	8,284	0.5	6,461	1.2	132	0.0
譲渡性預金	299,475		204,723		45,727		5,357		35,029	
前月比	12,558	4.0	12,707	5.8	5,427	13.5	1,116	26.3	3,935	10.1
前年同月比	2,817	0.9	3,354	1.6	5,744	14.4	1,395	35.2	661	1.9
貸出金	3,987,574		1,884,880		1,346,721		396,638		300,843	
前月比	5,436	0.1	3,961	0.2	1,607	0.1	274	0.1	480	0.2
前年同月比	107,437	2.6	99,613	5.0	12,541	0.9	701	0.2	7,061	2.4
債券純発行高	106,525		83,860		-		-		-	
前月比	1,377	1.3	986	1.2	-	-	-	-	-	-
前年同月比	24,753	18.9	23,446	21.8	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 全国銀行とは、都市銀行、地方銀行、地方銀行(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)、信託銀行、新生銀行、あおぞら銀行の129行である。
 2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
 3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
 4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。
 5. 本統計では、都市銀行は7行(みずほ・東京三菱・UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、信託銀行は8行(三菱信託・みずほ信託・UFJ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・三井アセット信託・りそな信託)としている。
 6. 平成16年2月1日、関西さわやか銀行と関西銀行が合併し関西アーバン銀行となった。
 7. 平成16年5月1日、せとうち銀行と広島総合銀行が合併しもみじ銀行となった。
 8. 平成16年10月1日、西日本銀行と福岡シティ銀行が合併し西日本シティ銀行となった。これにより全国銀行は129行、地方銀行は48行となった。10月分以降の前年同月比の増減額、率の算出にあたっては、福岡シティ銀行の計数を地方銀行の前年同月計数から差し引いて、地方銀行の前年同月計数に算出した同一ベースで算出した。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行	信託銀行	全国銀行
16.6	1.2	2.7	0.0	0.5	1.9	22.8
7	1.2	2.3	0.5	0.9	1.6	22.4
8	0.8	1.7	0.1	0.3	1.0	22.2
9	0.8	1.5	0.2	0.7	0.1	21.4
10	1.9	2.7	1.3	1.8	0.8	19.2
16.11	1.8	3.0	0.5	1.2	0.0	18.9
15.11	1.8	2.8	1.0	1.5	1.5	25.9
14.11	4.2	6.6	1.0	0.3	9.6	30.2

(2) 債券純発行高

(3) 貸出金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行	信託銀行	貸付信託等	貸出金
16.6	2.7	4.8	0.5	0.1	0.4	10.1	22.9
7	1.7	3.0	0.2	0.2	0.2	8.2	23.6
8	2.4	3.3	1.4	0.7	0.2	3.3	23.0
9	2.4	3.9	1.1	0.3	0.0	1.4	23.5
10	1.9	3.7	0.5	0.6	1.9	2.0	23.1
16.11	2.6	5.0	0.9	0.2	2.4
15.11	4.2	7.0	0.4	0.4	4.0	5.6	20.1
14.11	3.3	5.0	0.2	1.8	2.5	4.4	9.1

(4) 信託勘定(注)

- (注) 信託勘定(10行:三菱信託、みずほ信託、UFJ信託、中央三井信託、住友信託、野村信託、三井アセット信託、りそな信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			<参考> C P 保有残高	
	(A)	前年同月 増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 増減額	前年同月 比増減率	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率
全国銀行	3,994,874	110,937	2.7	41,700	4,036,574	69,237	1.7	113,200	2,700
都市銀行等	2,251,513	97,695	4.2	28,200	2,279,713	69,495	3.0	103,000	2,000
都市銀行	1,892,080	103,113	5.2	20,200	1,912,280	82,913	4.2	96,100	3,300
地方銀行	1,346,721	12,541	0.9	8,900	1,355,621	3,641	0.3	9,000	800
地方銀行	396,638	701	0.2	4,600	401,238	3,899	1.0	1,200	100

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インバトロソ残高」+「外貨インバトロソ残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)~(3)の1年間の累計および(4)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)CCPCへの債権売却にかかる2次ロス、(4)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(7行)、信託銀行(8行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、印は減)

	全国銀行		都市銀行等		(都市銀行)		地方銀行		地方銀行	
		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率
16.6	4,053,876	1.6	2,301,480	3.2	1,941,433	3.8	1,334,127	0.4	418,268	1.2
7	4,065,423	0.6	2,304,120	1.7	1,947,376	2.0	1,340,874	0.6	420,429	1.5
8	4,056,184	1.3	2,309,396	2.0	1,952,607	2.3	1,329,134	0.6	417,653	0.6
9	4,076,378	1.7	2,315,550	2.9	1,945,645	3.5	1,340,092	0.4	420,735	0.6
10	4,040,910	0.9	2,280,868	2.0	1,913,241	2.9	1,358,028	0.3	402,013	1.9
16.11	4,036,574	1.7	2,279,713	3.0	1,912,280	4.2	1,355,621	0.3	401,238	1.0
15.11	4,184,111	2.5	2,411,708	4.5	2,048,193	4.8	1,349,936	0.4	422,466	1.6
14.11	4,384,408	1.6	2,603,958	2.6	2,220,270	2.4	1,341,306	0.3	439,143	1.0